

## 令和7年度 体育に関する指導改善計画

東広島市 立 黒瀬

中学校

**令和6年度の重点課題**

**【情意面の課題】**  
・「運動やスポーツをすることが好き・やや好き」と答える生徒の割合が昨年度と比べ5%増加した。しかし、「体力に自信がある」と答えた生徒は、18%、「スポーツが苦手だ」と答えた生徒は34%もいた。

**【体力面での課題】**  
・男子  
「20mシャトルラン」「50m走」において、県平均値かつ全国平均値より低い。  
・女子  
ほとんどの種目が県平均値かつ全国平均値より低い。しかし、あと少しで平均値に届く種目もあるため、今後の取組次第で変わってくると考えている。  
・全体  
朝食を毎日食べていない生徒が、男女合わせて25%もいる。

**上記の課題を受けて具体的に取り組んだ事項**

- ・年間を通して、毎時間、導入部分で5~10分程度の補強運動・トレーニングを行う。(主運動につながる補助運動、ランニング、筋力トレーニング・縄跳び・サーキットトレーニング等)
- ・ペア学習・グループ学習等で教え合いの場を増やし、仲間と共に学習できる場を設定する。
- ・体を動かすことの楽しさや、達成感を味わわせる取組を、縦割りで行う。(体育大会・駅伝持久走大会・遠足・球技大会等)
- ・体育大会の種目に「縄跳び」を追加し、縦割りで競わせる。練習する場を増やす。
- ・各部活動のトレーニングメニューを部長が紹介し、実際に全校の取組としてやってみる。
- ・自己肯定感の向上を目的に、学年集会等で個々の強みを表現させる場を設定する。
- ・生徒の取組結果や取組の姿の写真などを掲示する。

**令和7年度新体力テストの結果 県平均値(令和6年度)・全国平均値(令和5年度)との比較**

性別	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横跳び	20mシャトルラン	持久走	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
男子 第2学年	29.40	26.19	50.83	51.12	83.51		7.80	201.37	19.52	43.99
女子 第2学年	23.31	21.40	48.90	46.79	49.24		8.88	171.39	10.93	47.95

■ 県平均値かつ全国平均値未満

**令和7年度新体力テストの結果 県平均値(令和7年度)・全国平均値(令和6年度)との比較**

性別	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横跳び	20mシャトルラン	持久走	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
男子 第2学年	29.40	26.19	50.83	51.12	83.51		7.80	201.37	19.52	43.99
女子 第2学年	23.31	21.40	48.90	46.79	49.24		8.88	171.39	10.93	47.95

■ 県平均値かつ全国平均値未満

**運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか**

性別	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
男子 第2学年	66.67	22.95	5.46	4.92
女子 第2学年	54.84	19.35	6.45	19.35

**朝食は食べていますか**

性別	毎日食べる	時々かかる	食べない
男子 全学年	82.00	13.00	5.00
女子 全学年	77.00	21.00	2.00

**重点課題に対応した改善する取組内容及び方法**

**重点課題**

**情意面での課題**

①「体育の授業は楽しいですか」の質問に対して、全学年の「楽しい」と「やや楽しい」の肯定的な回答は、90%。「楽しくない」「やや楽しくない」の否定的な回答は、10%。  
②「運動やスポーツをすることは好きですか」の質問に対して、全学年の「好き」と「やや好き」の肯定的な回答は、81%。「嫌い」と「やや嫌い」の否定的な回答は、19%。  
③「運動やスポーツをすることは得意ですか」の質問に対して、全学年の「得意」と「やや得意」の肯定的な回答は、65%。「苦手」と「やや苦手」の否定的な回答は、35%。  
④で否定的な回答が多い割に、①と②で否定的な回答が少ないのは良い結果であるので、特に①と②においては、肯定的な回答が増えるようにしたい。

**体力面での課題**

○男子は、「反復横跳び」「ボール投げ」において、県平均値かつ全国平均値より低い。  
○女子は、「上体起こし」「20mシャトルラン」「ボール投げ」において、県平均値かつ全国平均値より低い。  
○アンケートでは、「朝食の有無」の質問に対して、全学年の「毎日食べる」80%、「時々かかる」16%、「食べない」4%。「1日の睡眠時間」の質問に対して、全学年の「6時間未満」10%、「6~8時間」64%、「8時間以上」26%。朝食をかかすことなく、睡眠時間が6時間以上になるようにさせたい。

**体育の授業で行う取組内容**

①年間を通して、導入部分で5~10分程度の補強運動・トレーニングを行う。(主運動につながる補助運動、ランニング、筋力トレーニング・縄跳び・サーキットトレーニング等)  
②ペア学習・グループ学習等で教え合いの場を設定し、仲間と共に学習できる場を設定する。  
③体育の授業評価や、長期休暇の課題で、朝食を食べることや睡眠時間の確保等の生活のリズムを整えることを推進していく。

**体育の授業以外で行う取組内容**

①体を動かすことの楽しさや、達成感を味わわせる取組を、縦割りで行う。(体育大会・駅伝持久走大会・遠足・球技大会等)  
②広島国際大学と連携し、ダンスや持久走大会等を企画運営した。  
③昨年に引き続き、PEP TALKの第一人者の岩崎由純先生を招聘し、メンタル強化についての講演をしていただいた。  
④PTA教育講演会でサンフレッチェ広島アンバサダー森崎浩司先生を招聘し、今をがんばる力につけるための講演や生徒参加のアトラクションをしていただいた。

**令和8年度の重点目標値**

①「体育の授業は楽しいですか」の質問に対して、全学年の肯定的な回答を、95%以上にする。  
②「運動やスポーツをすることは好きですか」の質問に対して、全学年の肯定的な回答を、85%以上にする。  
③男女とも、「ボール投げ」を県平均値かつ全国平均値以上にする。